



スタートアップ起業家の 再チャレンジに関する実態調査 (要 約 版)

全国の起業家の体験談を集めました！

目次

I.	事業概要、調査概要	P.3
II.	起業と経営の失敗	P.4
	2.1 起業の理由	P.4
	2.2 失敗経験	P.5
III.	再チャレンジ	P.6
	3.1 再チャレンジの経験	P.6
	3.2 再チャレンジに役立ったこと	P.7
IV.	まとめ	P.8
	4.1 起業家になってよかったか	P.9
	4.2 起業家になってよかったと思う理由	P.10
V.	起業家へのメッセージ	P.11

1. 事業概要、調査概要



失敗に対するネガティブなイメージを
払拭するための**前向きなメッセージの提示**



全国のスタートアップ企業へ2,000社への
アンケート調査を実施



**全国328社の経営層の経験や
起業・経営に関する意見を収集**



【本事業における用語定義】

失敗：資金繰りの悪化（返済遅延など）、（取引先からの）不良債権が発生、共同経営者との決裂、人材不足により事業継続が困難となった、キーマンの流出、情報管理不足（ノウハウ等の流出）、外部環境の変化への対応、ライバル企業との差別化ができなかった、倒産または廃業など

再チャレンジ：事業に失敗した後、「事業転換」「事業再生」「再起業」すること

スタートアップ企業：革新的なイノベーションがある（そのための資金調達を行っている）、短期間での成長がある（直近2期連続増収）、IPO / 売却を目標としている（出口戦略がある）

II. 起業と経営の失敗

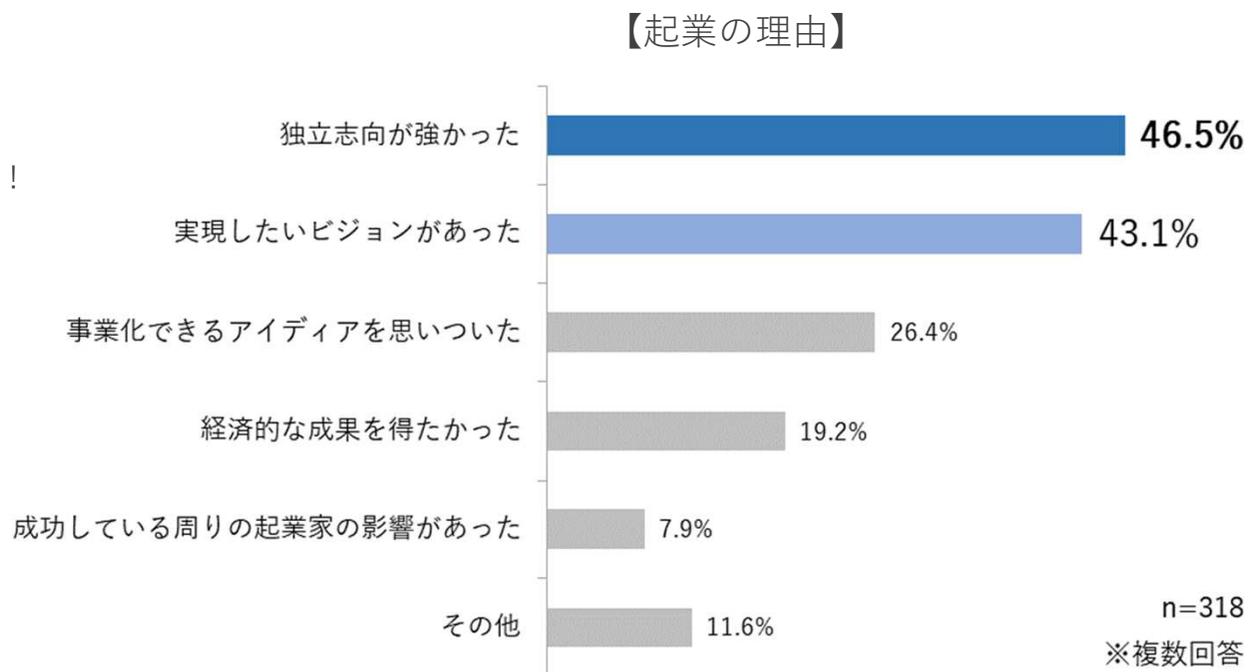
2.1 起業の理由

起業の理由は「**独立志向が強かった**」が約半数

次いで「実現したいビジョンがあった」が約4割



気持ちが大切！



II. 起業と経営の失敗

2.2 失敗の経験

84.8%の企業が経営の**失敗**を経験

【企業経営における失敗の有無】



【経営への影響が大きかった経験】

- 1 資金繰りの悪化（返済遅延など）
- 2 外部環境の変化への対応
- 3 （取引先からの）不良債権が発生
- 4 人材不足により事業継続が困難となった
- 5 ライバル企業との差別化ができなかった

※倒産・廃業を経験した企業は**8社**

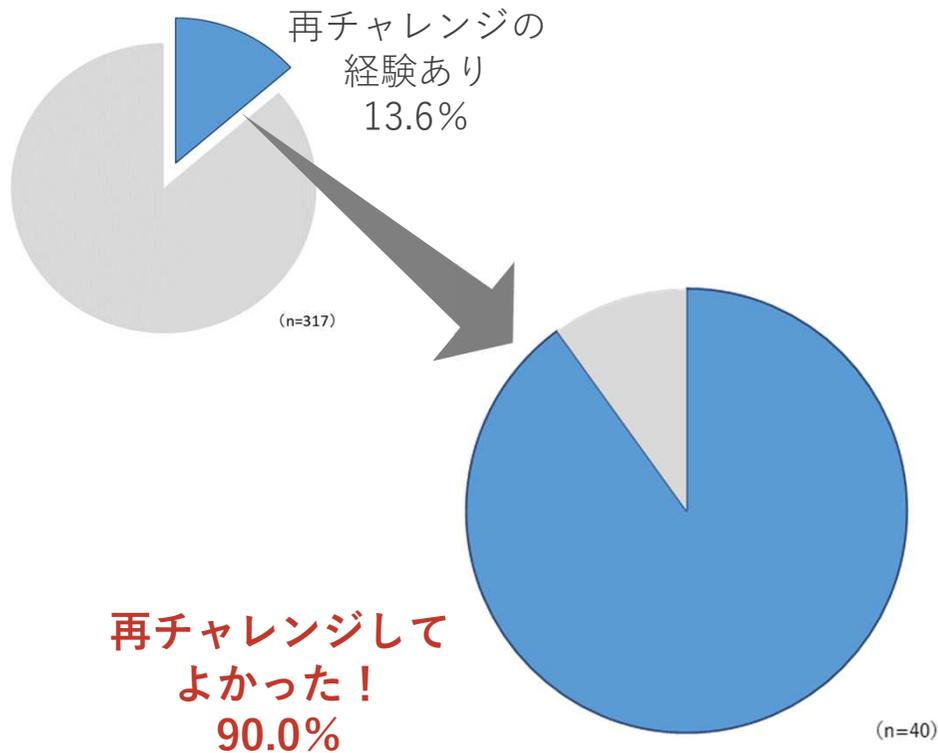
Ⅲ. 再チャレンジ

3.1 再チャレンジの経験

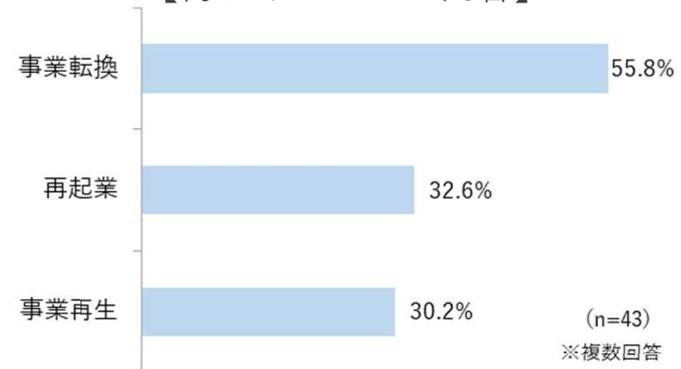
再チャレンジの経験があるのは13.6%と少なめ

しかし、**9割が再チャレンジしてよかった**と回答

【再チャレンジ経験の有無】



【再チャレンジの内容】



失敗しても
1歩を踏み出す勇気が大切!



Ⅲ. 再チャレンジ

3.2 再チャレンジに役立ったこと

再チャレンジに成功した理由で最も多かったのは

一貫した信念を持った取り組み

再チャレンジに成功した理由

- 1 一貫した信念を持った取り組み
- 2 前の会社の経験が活かした
- 3 従業員の意識改革・チームワークの向上 (※)
- 3 前の会社の取引先との繋がり (※)
- 5 意思決定のスピードアップ



(複数回答)
※ 同率

III. 再チャレンジ

3.2 再チャレンジに役立ったこと

経営者の皆さんに再チャレンジで役立ったことを聞きました！

● 気持ち・メンタル

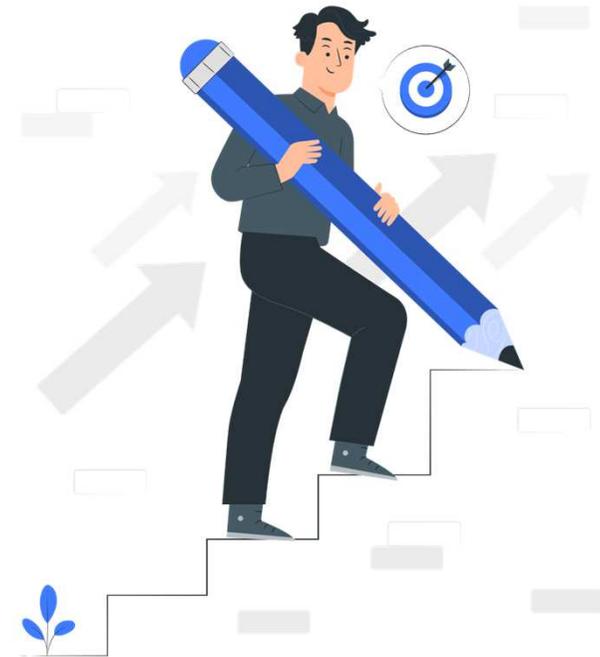
- ✓ 信念をもって取り組むこと
- ✓ 諦めないこと

● 仕事への取り組み方など

- ✓ 新規事業の徹底調査
- ✓ 専門知識の向上
- ✓ 資金繰りの知識向上
- ✓ 経営理念と人間観に則った選択
- ✓ 技術力
- ✓ 明確なビジョンを持つ
- ✓ セミナー、コンサルティング等の話を聞き、勉強する
- ✓ 社員育成

● 周囲への対応

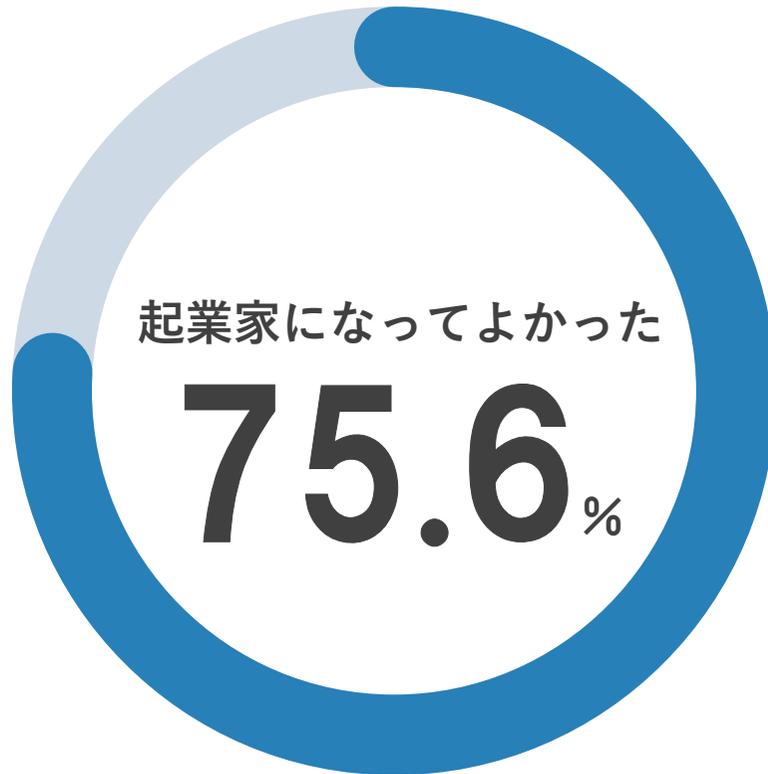
- ✓ BS、PL、CFについて金融機関に共有
- ✓ チームでの情報共有
- ✓ 信用度の向上
- ✓ 従業員の協力
- ✓ 銀行との密接度を増す
- ✓ 人的なネットワーク



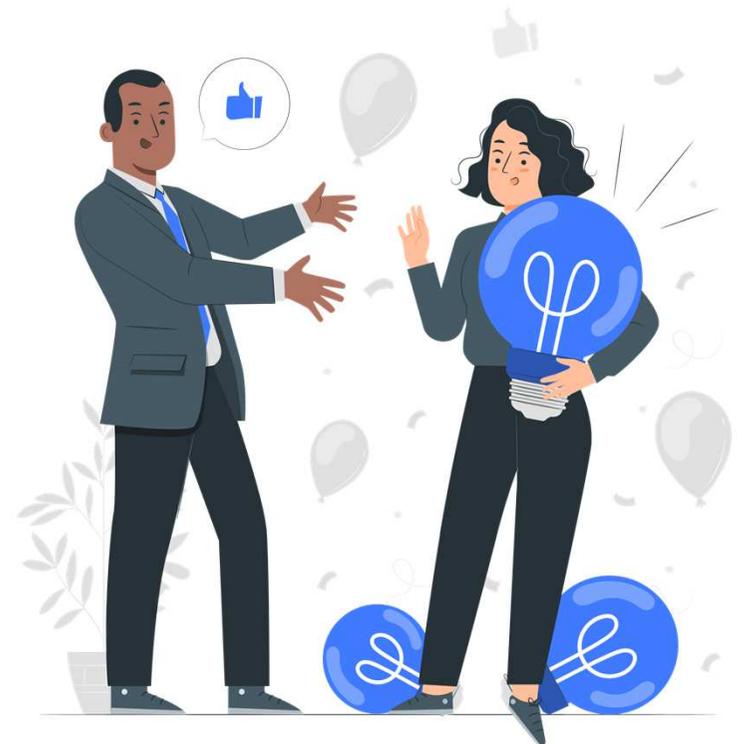
IV. まとめ
4.1 起業家になってよかったか

75.6%の企業が**起業家になってよかった**と回答

起業家になってよかったか？



※「分からない」21.3%、そうは思わない3.2%

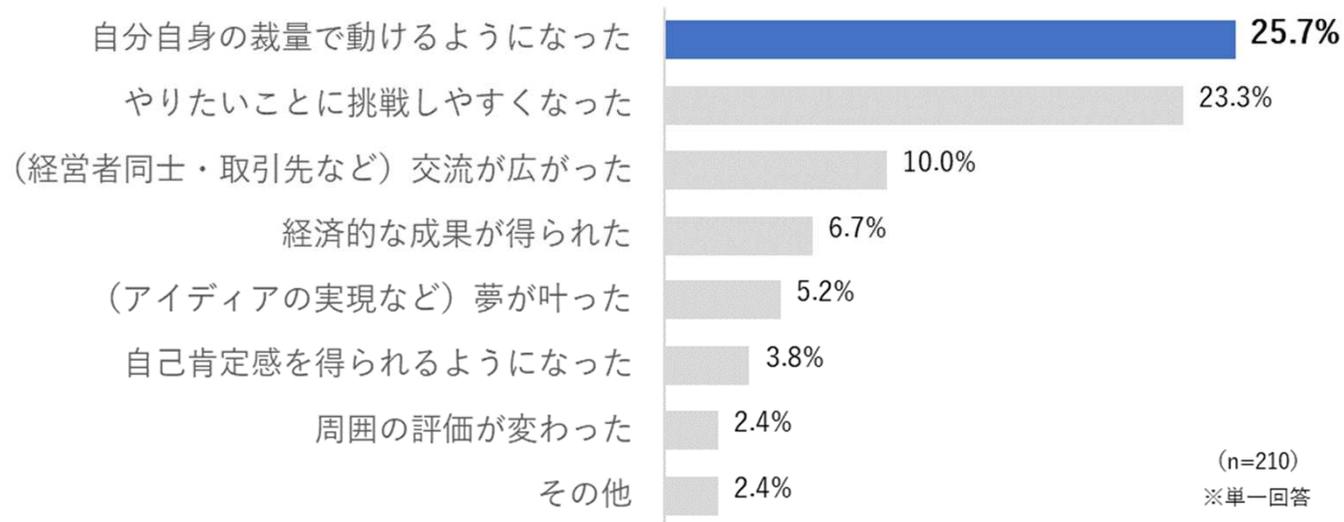


IV. まとめ

4.1 起業家になってよかったと思う理由

理由は **自分自身の裁量で動けるようになった**が**1位**

起業家になってよかったと思う理由



※「その他」の内容は以下の通り

- やり甲斐と人生の幸福感
- 社会と仲間を幸せにできる
- いくつになっても夢をおえるから
- 経営を通して人格の向上、人間力の向上を実感することができた

V. 起業家へのメッセージ

経営者の皆様からのこれから起業や再チャレンジを考えている人へのメッセージ

自分を信じて事業を継続してください。

考えているのならまずやってみた方がいいです。

自分自身で考え、決断することは大切ですが、同時に他者の意見にも真摯に耳を傾けることも重要だと思います。

起業には、運、不運が伴います。捉え方の問題で、すべて前向きに捉えることで、良運が引き寄せられ、成功につながると思います。

失敗しても立ち上がる勇気が大事

まず動く、を大事にして欲しいと思います。

楽しんでチャレンジ成功なし！

1度の人生、悔いのない様に

時代に適応できた企業のみが生き残れます。常にアンテナを高くして、ユーザーのニーズを常にキャッチできれば、あなたのビジネスは成功できます。

若いうちに起業すべし

自分自身の思いをぶれることなく突き進んで下さい。必ず到達します。

失敗を恐れずチャレンジしてほしい

成しとげるといふ強い気持ちです。何よりも大切なのは、

はっきりとした志をもって、また信念を持ってやり抜くことです！！

あきらめなかった人のみ成功できるのです。

理想、信念、ビジョンが明確にあること。自分の頭で考えることができること。決断力は必要。失敗を恐れないこと、めげない強さは必要。単に成功者になりたいというような憧れだけでは足りない

チャレンジする事は素晴らしい事だと思います。自分にプラスになる良い仲間をたくさん作って、頑張っていくきましょう！



V. 起業家へのメッセージ

近畿経済産業局では

起業家の皆さんを応援しています！

01 創業機運の醸成

- スタートアップの魅力や創業に必要な情報等の提供
- 先輩起業家や専門家等との交流の機会の提供

02 創業支援

- 近畿における創業がこれまで以上に加速する環境の整備
- 近畿地域の政府系スタートアップ支援機関による連携支援

03 スタートアップ育成支援

- J-Startup KANSAI等の近畿の有望なスタートアップに対して、グローバル展開向けアクセラレーションプログラムや海外有力イベントへの出展、海外での実証実験支援等の情報提供や相談対応
- 資金調達のための支援プログラムの活用支援や大企業等のビジネスパートナーの発掘支援等

04 再チャレンジ支援

- 各種支援策や様々な成功事例の紹介
- 再チャレンジ経験起業家等との交流機会の提供
- 「再チャレンジ起業家ガイドブック」を作成

V. 起業家へのメッセージ

再チャレンジ起業家ガイドブック を公表しています！

経営者、これから起業する方、もう一度起業にチャレンジしたい方、必見です！

各種支援も揃えているので、ぜひ近畿経済産業局へ相談を！

【相談窓口】近畿経済産業局 産業部 創業・経営支援課

住所：〒540-8535 大阪府中央区大手前1-5-44

電話番号：06-6966-6014 メールアドレス：bzl-kin-incubation@meti.go.jp

【主な内容】



- 01** 会社を畳むときの7つのノウハウ
起業前にも知りたい！
 - ・会社を畳むタイミングは？
 - ・会社の畳み方って？他
- 02** 2社目の起業への挑戦！
先輩たちはどうしていた？
 - ・再チャレンジの壁って何？
 - ・どうしたら乗り越えられる？他
- 03** 再チャレンジしてみよう！
どんな制度を活用できる？
 - ・再チャレンジ時に活用可能な制度、補助金等の紹介
- 04** 先人、支援者から学ぶ
先輩たちや支援者からの生の声！
 - ・再チャレンジにまつわるアレコレ
 - ・どんなことに気を付ければ良いか他

近畿経済産業局「再チャレンジ起業家ガイドブック」
<https://www.kansai.meti.go.jp/3-shinki/second-challengeguidebook.pdf>